

## 目標達成計画

作成日: 平成 26年 3月 31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	各フロア出入り口を見守り出来る可能な範囲で解錠する取りくみも考えられたい。	日中における見守りが充分に行なえることを前提に、各フロアの出入り口のナンバーロックを解除する。	・(短期目標)日中、見守りが充分に確保できる場合に、ナンバーロックの解除を行なう。 ・(長期目標)一日の中で、一定時間、ナンバーロックの解除ができる様にする。	6~12ヶ月
2	35	職員が利用者を安全な処まで誘導した後の見守りを近隣の方をお願いするなど、いざという時に混乱しないような役割分担が望まれる。	普段より災害意識をもちグループホーム内の環境整備に取り組むと同時に、運営推進会議等で地域と協働した災害体制の構築を図っていく。	・(短期目標)運営推進会議で災害における課題の抽出と取り組みと協力対策の話し合い。 ・(長期目標)いままでの教訓をはじめ考えうる様々な災害を想定し、地域の方とともに訓練を実施する。	6~12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。